

## ITU-R 第6研究委員会(SG6)のうち、TG6/1に向けた検討について(案)

ITU-R 第6研究委員会(SG6)のうち、TG6/1に向けた対処方針等については、以下のとおり検討を進めることとする。

### 1. 背景

「ITU部会における委員会の設置及び運営について」(平成31年1月31日ITU部会決定第5号)に従い、放送業務委員会はSG6及びこれに準じる会合を所掌している。

2019年10月から11月にかけて開催された世界無線通信会議(WRC-19)において、2023年世界無線通信会議(WRC-23)議題1.5「第一地域における470-960 MHz帯の既存業務の周波数利用と周波数需要の見直しとこれに基づく規則条項の検討」が承認され、続くWRC-23準備会合第1回(CPM23-1)において、SG6の下に本議題を担当するタスクグループ(TG6/1)を設置し、検討することが合意された。

これを受け、TG6/1に向けた対処方針等について、国内の審議体制を明確にする必要がある。

### 2. 国内検討体制

TG6/1に向けた対処方針等について、放送業務WGでの審議を経て、放送業務委員会で審議を行う。

なお、WRC-23議題1.5はITU-R 第5研究委員会(SG5)にも密接に関係することから、放送業務委員会において承認された対処方針等については、SG5を所掌する地上業務委員会にも適宜情報共有することとする。

### 3. 今後の予定

次回TG6/1会合については、未定となっている。(令和2年3月25日時点)

当該会合の日程が周知され次第、当該会合の2週間前を目処に対処方針等の審議を行う放送業務委員会を開催するとともに、当該会合から1か月後を目処に報告のための放送業務委員会を開催(電子メールによる審議等を含む。)することを予定している。